

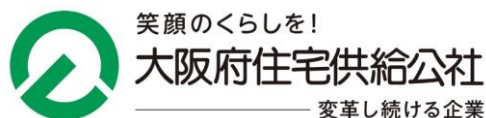
10月13日は国際防災デー！

団地内防災イベントの開催から防災に備えた住宅づくりまで  
防災力アップで安心の団地暮らしへ、府公社の取り組み



次回防災イベントは10/15(堺市南区)と11/26(門真市)

防災訓練や防災用かまどベンチの実演を実施予定



<お問い合わせ先>

経営戦略室 企画課 企画・広報グループ

担当： 辻本・中山

TEL 06-6203-5450 FAX 06-6203-7184

E-mail kikaku5450@osaka-kousha.or.jp

URL <https://www.osaka-kousha.or.jp>

## 防災イベントの開催について

大阪府住宅供給公社が管理する賃貸住宅(以下、スマリオ)では、自治会と共同して防災イベントを定期開催しています。例年様々な住宅で、防災士の資格を持った職員の派遣や防災講話の実施、自主防災組織への防災資機材の提供を行っています。

災害時の被害拡大防止などを図るために、お住まいの方の防災意識の向上と防災体制の確立による防災性の向上を目指す取り組みです。

安全・安心な住まいづくりと、住み続けることのできる「賃貸住宅」の提供のため、設備面だけではなく、コミュニティ形成等のソフト面の視点でも、お住まいの方の「笑顔の暮らし」を支えます。

### 近日に開催予定の防災イベント

#### 10月15日(日)10:00～12:00 スマリオ晴美台B団地 防災・消防訓練

晴美台B団地(堺市南区)にて、自治会や区役所・消防署と協力し、防災・消防訓練を行います。

当日は、防災講話による学習と、水消火器を使った消火訓練を予定しています。さらに、昨年度に設置した「かまどベンチ」の実演訓練も実施します(「かまどベンチ」は普段はベンチとして、災害時にはかまどとして使用できる防災設備です)。



開催場所：スマリオ晴美台B団地集会所(大阪府堺市南区堺市南区晴美台1丁29番)

#### 11月26日(日)10:30～11:30 スマリオ門真団地 防災イベント

門真団地(門真市)にて、門真市と自治会の協力のもと、防災をテーマとした「きずなづくり応援プロジェクト」イベントを行います。「きずなづくり応援プロジェクト」は、地域コミュニティ活性化を目的として、公社が同自治会と共催してイベントを開催する取り組みです。

当日は、門真市職員による防災講話と、公社による防災資機材の提供に合わせて、使用方法の解説及び実演を行います。



開催場所：スマリオ門真団地集会所前広場(大阪府門真市千石東町3番)

各イベントは現地にて取材いただけますので是非ご検討のうえ、お気軽にお問い合わせください。また、開催後にイベント実施時の写真データをご提供することも可能です。

※当ページの写真は過去のイベント時のものです。

## いざという時に役立つ、防災資機材の無償提供

公社では、イベント時に自治会に対して自主防災組織の結成を促したり、スマリオの入居者へ配布する広報誌「すまいる」において防災資機材の無償提供の案内を掲載する等、自主防災組織の結成に向けて啓発活動を行っています。

併せて、2017年度より、自主防災活動を支援するため、団地内の自治会等が組織した自主防災組織に対し、救助用具セット・カセットボンベ発電機・救助担架・災害用簡易トイレといった防災資機材を無償で提供しています。

【当取り組みに関するWebページ】

<https://www.osaka-kousha.or.jp/bonds-project/DisasterPrevention.html>

### 提供実績

2017年度の制度開始以降、管理する120団地のうち、39団地の自主防災組織に防災資機材を提供してきました。

本年度も3団地で提供をします(うち2件は提供済み)。また、自主防災組織の形成を促し、防災資機材提供時に使用方法の説明や防災訓練を行うイベントを開催しています。

提供を行った自主防災組織では、防災資機材の保管場所を決めて、定期点検を行ったり、回覧でお住まいの方に使い方や保管場所をお知らせする等有効に活用されています。



### 提供する防災資機材の一例

#### ① 救助用具セット

非常時に必要と思われる緊急用品、作業用品、安全対策用品等を収納しています。

(収納内容)

4t 油圧ジャッキ、パール、ゴーグル、万能オノ、ショベルミニ、折込ノコギリ、ヘッドランプ等

#### ② カセットボンベ発電機

停電になった場合、非常用の電源として活用することができます。

#### ③ 救助担架

災害時に要援護者の搬送等のために使用する布製担架です。

#### ④ 災害用簡易トイレ

水なしで利用でき、可燃ごみとして捨てられる衛生面に優れた簡易トイレです。



△防災資機材(一例)

## 災害に強い住まいを提供、スマリオの防災設備

近年頻発する自然災害に備え、2021年以降の建替住宅には、かまどベンチ等の防災設備を標準設置し、災害時に活用できる屋外空間の提供を目指しています。また、既存の住宅では、かまどベンチや昇降機内閉じ込め事故の発生を防止するための設備の導入を進めています。

さらに、安心・安全な住宅を提供するべく、2025年までにスマリオの95%の住宅が新耐震基準を満たすことを目指し、改修工事や設計業務に取り組んでいます。

### 防災設備の設置

OPH石橋テラスやOPH長瀬さくらテラス、建替中の枚方等の住宅において、下記設備を標準設置とし、既存住宅にも順次設置を進め、災害に強く安心できる住まいの提供を目指しています。

#### ○かまどベンチ

住宅の屋外空間に「かまどベンチ」を設置し、災害時でも炊き出しができる工夫がなされています。こちらはベンチの中にかまどが収納されているものや、ベンチ自体がかまどとして使用できるものなどがあります。



△かまどベンチ(一例)

#### ○昇降機内閉じ込め事故対策

地震や台風発生時に備え、昇降機が初期微動(P波)を感知した時に最寄り階に停止する地震時の管制運転装置や、停電時に非常用バッテリーにより最寄り階まで自動運行する装置を順次導入しています(設置済みの住宅は別表のとおりです)。

また、昇降機内の防犯カメラの映像が確認できる外部モニターの設置も進めています。モニターの設置により、防犯効果の向上だけでなく、万が一閉じ込め事故が発生した際も、内部の状況把握が可能です。

#### スマリオ 地震管制運転機能搭載昇降機 一覧表

| 市区町村 | 団地名            | 市区町村 | 団地名         |
|------|----------------|------|-------------|
| 吹田市  | OPH千里佐竹公園他10団地 | 守口市  | OPH守口長池町    |
| 豊中市  | 豊中他7団地         | 八尾市  | OPH山本       |
| 池田市  | OPH石橋テラス       | 大阪市  | 西田辺他8団地     |
| 茨木市  | 茨木郡山B他1団地      | 堺市   | OPH新金岡他12団地 |
| 寝屋川市 | いらか他2団地        | 高石市  | 羽衣          |
| 東大阪市 | 衣摺他3団地         |      |             |

計54団地

※令和5年3月末時点

### 耐震改修工事の取り組み

公社では、『旧耐震基準』で建てられた公社賃貸住宅について、現行の建築基準法が必要としている耐震性能(『新耐震基準』)を満たしているかの耐震診断を2010年度から実施しています。

2018年度からの建替事業再開で、建替、集約及び経営廃止による再編計画と合わせた耐震化の取り組みを実施し、昨年2022年度末には耐震化率93.8%を達成しました。

大阪府の「住宅建築物耐震10ヵ年戦略・大阪」で定められた新たな耐震化の目標を踏まえ、引き続き2025年度末までに95%、2031年度末までに97%となるよう取り組みます。

